

## △桂枝加竜骨牡蠣湯エキス顆粒 (26) [ツムラ] [内]

【重要度】 【分類】 漢方製剤

【単位】 △2.5g/包

【常用量】 7.5g/日

【用法】 分3 [食前又は食間]

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【保存期腎不全患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 竜骨、牡蠣には鎮静強壯の効があるので、虚弱な患者で興奮しやすく疲れやすいものに用いる。神経症、陰萎、早漏、夢精、チック病、遺尿症などに用いられる。男性更年期のうち、冷え性で動悸しやすく、易疲労、神経質などを有する場合に選択。

【主な副作用・毒性】 偽アルドステロン症 (高血圧、浮腫)

【備考】 甘草を含むので低カリウム血症や血圧上昇に注意する。漢方製剤の併用では含有生薬の重複 (特に甘草) に注意する。

【更新日】 20121103

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。